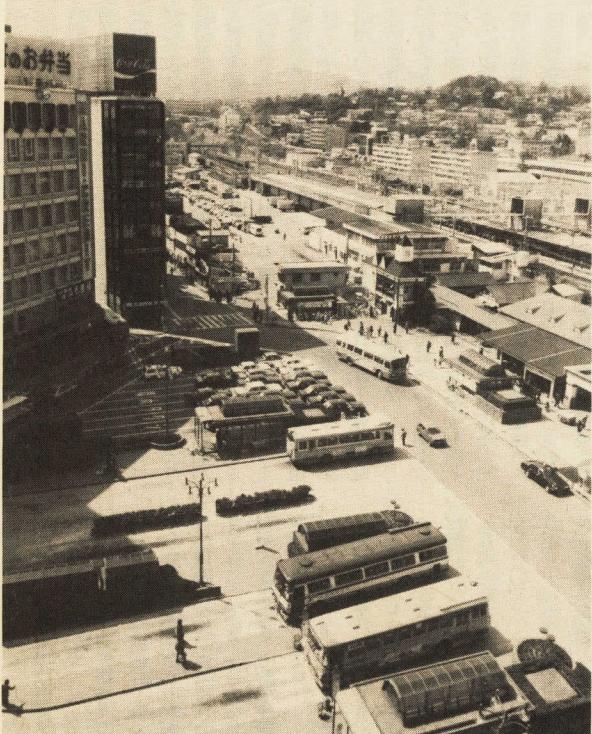




魅力あるまちづくり



本市は、県西の政治経済、化の中心都市として主導的果たしていますが近年、その伸びは鈍化し、地域経済迷傾向にあるなど地域の活性化が大きな問題となりつつあります。地域の活性化は本市のやら多くの自治体が抱えるやの問題であります。

文
に
と
る
と
い
ま
す。
文
化
改
革
人
口
か
ら
地
方
分
散
の
時
代
へ
と
変
わ
り
つ
つ
あ
り
ます。
文
化
改
革
首
都
圏
の
最
西
端
に
位
置
す
る
本
市
も
地
域
の
特
色
を
生
か
し
た
高
い
都
市
機
能
を
備
え
た
魅
力
あ
る
ま
ち
と
し
て
整
備
を
進
める
必
要
が
あ
る
と
思
い
ま
す。
幸
い
小
田
原
に
は、
後
北
条
氏
一
来
れ
長
い
歴
史
性、
多く
の
文
学
者
に
ゆ
か
り
の
深
い
地
域
性、
伝
統
と
高
い
技
術
に
支
え
ら
れ
た
地
場
産
業、
小
田
原
城
を
はじめとする名
所旧跡、その他眠っている資源
が多くあると思います。
これらの資源を小田原のまち
づくりの中に生かしながら、都
市機能の整備を進め、まちの魅
力を高めていくことが今後の課

本市におましまして
うな厳しい社会状況
行政の簡素合理化に
事業の見直しと人員削減
い、徹底して経常的
し、できる限り実施す
リングにより措置を
財源の重点的配分をな
このような歳出の増
とる一方で、市税収入
見込んだものの、難
の大幅な落ち込みや
金の削減等による影
調整基金を一部取り
で、一般会計の総額
二億円、前年度比八
びとしました。これ
企業会計を加えた総
五十九億八千二十五万

ても、このよう況を考へて、施設計画のロードマップに努め、事務員の抑制を行ふ経費を抑制するための抑制措置を実施した事業に就き、その概要を説明いたしました。

文化行政の個性ある地域社会とあります。原の小田原らしき力な手段の一つです。小田原の風土を培われてきた先人達が、人と人と出会いのある社会にあふれた地域社会をすためには、生活空間の豊かさ等、視野にたつた地元研究を進めないと要であります。

の推進 研究会と申します。この会は、明治時代から現在まで、日本の歴史や文化、思想などに関する研究を目的とした組織です。主な活動内容は、歴史学的研究、歴史書の翻訳・解説、歴史教育の実践、歴史記念事業の運営などです。また、定期的な講演会や研修会を開催し、歴史に対する興味を持った人々の交流を促進しています。

市政運営の 基本的考え方

市議会三月定期例会において、中井市長は、昭和五十九年度予算の提案に先立つて、新年度の施政について方針を表明しました。その中で市長は、国、地方とも財政事情は厳しい状況にあることから、本市においても、一般会計で八・一〇%の増となつたものの特別会計、企業会計を加えた総額では一・〇%の減という厳しい予算を編成したと語りました。このように財政的には苦難の年であるものの、昨年、実施計画のローリングを行つた「新小田原都市計画」の推進を一層図り、郷土小田原が長い歴史の重みと高い都市機能を備えた魅力あるまちとして発展するために創意と工夫を凝らした行政を進めたいと決意を述べ、市民のみなさんのご理解とご協力を求めました。

本年度予算と 政策の主眼

小田原駅周辺の整備

道路網の整備

The diagram illustrates the interconnected nature of regional development. At the top, a brain-shaped cloud contains the text: "都市の活性化活動を支える根幹となるものは、道路であります。市内及びその周辺には、いくつもの幹線国道が集結し、本我が国は、急ピッチで高齢化思っています。援助と協力を進めていきたいと。" Below this, a large brain-shaped cloud contains the text: "完成後は付近の混雑解消が期待されます。強く要望していきたいと思います。" To the left of the clouds, two vertical columns of text are arranged in a grid-like pattern:

都市の活性化活動を支える根幹となるものは、道路であります。市内及びその周辺には、いくつもの幹線国道が集結し、本我が国は、急ピッチで高齢化	産業との結び付けなどを考えながら、積極的な試みに対しても、行なわれることが決定されましたが、本年度から國の事業として実施及び小田原周辺道路との有効な連携による効率化あるいは他の事業と連携して、より効率的な開発が実現されることが期待されています。
この想	この想
駅	駅
顔	顔
要	要

市政に対する方針と考え方などを述べてまいりますが、このほか、本年度予定している事業について簡単に述べてみたいと思います。

○仮称上府中総合公園建設事業に地権者のみなさんのご理解、ご協力を得て着手したいと思いまます。

○防災広報無線の設置を、昨年日本海中部地震の教訓を生かして本年度から2か年計画で実施し防災対策に備えます。

○学校の改築工事、新玉小学校等に看護料差額助成を行なう。○学校教育の充実についての外来診療棟を最後に、本事業について簡単に述べてみた

いと思います。

基幹病院になると思いま

す。また、お年寄りと重度

施してきた市立病院改築

文化行政の推進

文化行政の目指すところは、個性ある地域社会をつくり出すことであります。これは、小田原の小田原しさを生み出す有力な手段の一つであると思います。小田原の風土や歴史の中で培われてきた先人の知恵が受け継がれ、人と人との温かい触れ合いのある社会、ゆとりと潤いにあふれた地域社会をつくり出るために、生活のゆとりとか人間性の豊かさ等を重視した広い視野にたった地域づくりが必ずあります。

この文化行政の推進を図るため、プロジェクトチームによる研究を進めたいと思います。

行政と産業者とのこれまでの協力体制による新たな努力が必要とされています。今後は生産基盤の整備

めた駅周辺の整備計画の実現、官民一体となって進める研究機関を発足させたいと思います。

地域産業の振興

たため、國と一体となつた対応が
きたい。
現在、交通混雑の解消には積
極的に取り組み、特に混雑の激
しい小田原駅周辺については、
小田原駅西口東町線の整備を重
視的に進めるとともに、県市共
同で行う小田原早川線、城山曾
比線の整備も促進していきたい
と考えています。
特に、小田原早川線につきま
しては、青橋が昭和六十一年度
までに架替えられる予定であり
ますので、これに合わせて栄町
内線の整備を進めることによ
り、駅の東西を結ぶ路線として、
今までに架替えられた先輩、恩人に感
謝報恩をするような人間になつ
てほしいことがあります。
このようなことから、学校教
育や社会教育等の場を通じて、
自立心と思いやりのある人づくり
を推進したいと思つています。

全会計で

759億円

昭和59年度各会計予算

会計名	予算額	対前年度伸率
一般会計	322億円	8.1%
競輪事業会計	188億8,600万円	△13.8%
天守閣事業会計	8,700万円	1.2%
下水道事業会計	37億5,100万円	△5.5%
国民健康保険事業会計	58億7,000万円	6.7%
国保診療施設事業会計	3,030万円	△58.2%
農業共済事業会計	1億1,440万円	△12.9%
土地区画整理事業会計	1億6,000万円	△69.7%
交通災害共済事業会計	6,550万円	△1.5%
公設卸売市場事業会計	1億9,300万円	3.8%
老人保健医療事業会計	46億8,300万円	8.2%
計	338億4,020万円	△8.0%
水道事業会計	32億1,200万円	2.3%
病院事業会計	67億2,800万円	△4.1%
計	99億4,000万円	△2.1%
合 計	759億8,020万円	△1.0%

新年度予算など議決

市議会3月定例会

市議会3月定例会は、三月二

おりです。

日に開会し、会期を「十五日間」と定めた後、昭和五十九年度の予算をはじめ、条例などについて審議がなされ、二十六日に閉会しました。

新年度の予算等については、予算特別委員会が設置され、慎重な審査が行われた結果、原案どおり可決されました。

議決の結果は、次のと

専決処分の報告について（事故賠償）

認定されたもの

昭和五十七年度小田原市一般会計歳入歳出決算

昭和五十七年度小田原市農業事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十七年度小田原市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十八年度小田原市一般会計歳入歳出決算

昭和五十八年度小田原市水道事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十八年度小田原市公設健康保険事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十八年度小田原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十八年度小田原市保健医療事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十九年度小田原市一般会計歳入歳出決算

昭和五十九年度小田原市水道事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十九年度小田原市公設健康保険事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十九年度小田原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

昭和五十九年度小田原市保健医療事業特別会計歳入歳出決算

都市基盤の整備

下水道整備を促進

◎都市基盤

道路橋りょう新設改良：市道0024改良 市道0045改良
芦子橋架け替え工事負担（県施行）

道路の舗装率（見込み）	
58年度末	75.8%
59年度末	76.8%

河川改良：劍沢川 金瀬川 下菊川 関口川 小八幡川
都市計画街路築造：小田原駅浜町線ほか4路線

特定土地区画整理事業推進

◎都市環境

*自転車置場設置（下曾我駅）

道路橋りょう台帳整備

総合公園用地購入

公園整備：板橋公園 城山公園 酒匂川副堤防緑道公園整備費用負担（県施行）

久野塩園整備：墓所増設（130基）修景施設整備

上水道整備：高田浄水場浄水池増設 水之尾配水池築造 久野配水池緊急遮断弁設置

下水道整備：排水施設整備 終末処理施設建設 酒匂川流域下水道建設費負担（県施行）

下水道普及率（見込み）	
58年度末	52.1%
59年度末	53.3%

産業の振興

新林業構造改善事業など

◎農林水産

農業振興：下曾我當農地整備 みかん高接更新推進事業費補助

*果樹防鳥防蛾施設設置モデル事業費補助 ※みかん選果施設設置事業費補助 団体営菴窓農道及び石垣山農道整備

大規模農道小田原秦野線整備費負担（県施行）

林業振興：*新林業構造改善事業（林道及び作業道開設 森林総合利用促進）

水産業振興：新沿岸漁業構造改善事業（増養殖管理化推進施設整備事業費補助）水産業振興運用資金預記金増額

◎商工観光

商工業振興：勤労者金融対策資金預託金増額 商店街再開発診断事前調査 商店街共同施設設置事業費補助 ※商店街販売促進事業費補助 中小企業金融対策

観光振興：*桜の馬場・羽根尾ハイキングコース整備 市観光協会補助 薪能実行委員会補助

小田原城天守閣特別展開催：ふるさとのお城展 宇野雪村書業展

行政の推進

事務の省力化を促進

事務の省力化：OA機器増設 ソフトウェア開発

姉妹都市交流：*青少年海外姉妹都市派遣交流費補助

広報関係：*市勢映画製作

電子計算機関係：*漢字オンラインシステム導入

*仮称中央地区センター建設推進：建設予定地の文化財発掘調査

◆募集員員

④日も参加できる方

③バレードに参加される方

②五月三日が雨天の場合は、

五日には延期ますが、五

日でも参加できる方

◆問い合わせ

◆主催者が用意する衣装を付けて、異議なく参加できる方

◆申込期限

◆申込方法

◆応募資格

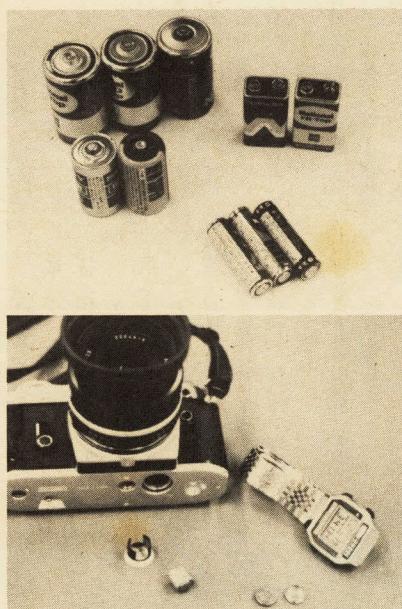
◆申込先

◆申込方法

乾電池 分別収集を始めます

公害防止にご協力を

大気と土壤の水銀汚染



乾電池にはいろいろな種類があります(写真上) 最近増えてきたボタン型電池(写真下)

乾電池の水銀による汚染問題について乾電池メーカーでは、ボタン型電池について、水銀の使用量が多いため電気店やカメラ等で自主回収し、その他の代替品を開発するなどの研究を始めることを発表しています。

また国でも乾電池をどのように処理したらよいか三年後を目指して検討を進めています。水銀による現在の大気汚染状況は世界保健機構(WHO)の基準の千分の一程度ですので、これは将来の公害発生を防ぐために行われているものです。

現在市で行っている焼却や埋立処理方法によって直ちに環境に影響を及ぼすわけではありませんが、生活環境を守るために、使用済み乾電池の分別収集を実施することにしました。収集した使用済み乾電池は、ドラム缶に詰め、有効な処理方法が開発されるとまで、清掃工場の敷地内

②その他の地区

乾電池だけをビニール袋

などに使われているボタン型電池も、大きさと形をしたいわゆるボタン型電池について、水銀の対に入れないよう市民の皆様の

ご協力を

